

平成21年度 主要事業説明資料

「地域経済活性化行動計画」に基づき措置した平成20年度補正予算及び平成21年度当初予算に係る主な事業について掲載したもの

新潟県三条市



市の花
ひめさゆり



市の木
五葉松



市の鳥
芝地鶏

1 地域経済の再活性化

平成21年度「根張りの年」

地域経済活性化
行動計画

※「別添」のとおり

平成21年度予算を
2月補正予算と一体のものにとらえて!!

地域経済の
早期回復

地域ブランド
の確立

高付加価値化

燕三条ブランドの確立に向けた検討
① 燕三条ブランド推進室の設置(地場産センター)、委員視察、フォーラムの開催

20年度
検討委員会の設置

交流拠点施設等整備検討
・実験的事業の実施、組織づくりの検討

20年度
・下田地域交流拠点施設等検討会
設置、先進地視察
・競馬場跡地検討会設置など

販路開拓

① 売れるしくみづくり支援事業☆ ※別添P2参照

・見本市への企業グループ出展支援
展示会出展、新事業創出プロジェクト、企業情報・IT支援(地場産センター)☆

戦略的情報発信

① 三条鍛冶キャラバン事業☆ ※別添P3参照
・移動式PR車両による鍛冶PR活動

20年度
・首都圏における情報発信(ネスバ
ス)

① 三条PR事業☆ 別添P4参照
・産業PR用冊子、三条PR用DVD等の作成

① 地域産品販路開拓・ブランド発信事業☆ ※別添P5参照
・地場産品PR活動

地域連携・広域連携・異地点間連携 ※1-1参照
・鍛冶産地グループ連携推進、フォーラムの開催

20年度
・新潟港利用活性化・産業発信
フォーラムin東京

創業・起業支援

① 売れるものづくり支援事業☆ ※別添P1参照
・調査研究、製品開発支援

技術開発、産学共同開発、新商品企画開発、ビジネスプランオーディション(地場
産センター)☆

観光振興
交流人口拡大

① 観光を取り込んだ営業・広域宣伝戦略の推進 ※1-2参照
・観光に関する事務の営業戦略室への移管

20年度
・吉ヶ平周辺整備準備委員会の設置
・守門岳 現地測量

吉ヶ平周辺整備事業、守門岳登山道整備事業、粟ヶ岳アクセス道路整備事業
・吉ヶ平:企画デザイン・用地測量、守門岳:事業着手、粟ヶ岳:地質調査・測量設計

三条市の魅力体験ツアー事業(各種日帰りツアーの実施)
・各種日帰りツアーの実施

20年度
・「三条鍛冶道場包丁研ぎ体験
としらさぎ荘日帰り」ツアーなど

農業活性化
の推進 ☆※1-3
参照

農業活性化
プラン

- ③ 高付加価値化
 - ・高品質農産物生産基準の作成、三条産農産物による新商品開発など
- ③ 販路開拓
 - ・インターネット等の活用、見本市等の出展、輸出のサポートなど
- ③ 人材育成
 - ・意欲ある担い手の育成、多様な人材確保に向けた支援
- ③ 地産地消
 - ・地産地消料理教室の開催、直売所・しみん市等のサポートなど
- ③ 食育推進
 - ・食農教育の実施、日本食の推進
- ③ 環境保全
 - ・環境保全型農業の拡大、バイオマス資源の利活用、環境教育・保全活動のサポート

20年度
・新潟・北陸フェアin香港(物産展)
・農業活性化プランの策定

地場産業の
経営安定支援

- ③ 消費拡大推進事業(プレミアム商品券発行(プレミアム率20%・発行額360,000千円))など☆
※別添P6参照
- ③ バイ三条モデル事業(各種ものづくり講習への三条産品の活用)☆ ※別添P7参照
- ③ 商店街活性化事業補助金(イベント事業補助金)☆※別添P8参照
- ③ 雇用安定化事業補助金(中小企業緊急雇用安定助成金申請手数料補助)☆ ※別添P9参照
- 中小企業経営安定化緊急対策資金信用保証料助成事業
(融資総枠80億円を総枠130億円に拡大)☆※別添P10参照
- 建設事業の早期発注(小規模維持補修工事、幹線道路整備事業など)☆ ※別添P11参照
- 制度融資預託金☆
- 中小企業大学校受講料補助金☆ ※別添P12参照
- 伝統的鍛冶技術継承事業(各種講座の実施)☆ ※1-4参照
- ③ 伝統的工芸品活用研修事業(各種講座の実施)☆ ※1-4参照
- ③ 定額給付金給付事業(給付額12,000千円/人(18歳以下及び65歳以上は20,000円/人)☆
※別添P15参照
- 各種セミナーの開催(地場産センター)☆

20年度
・信用保証料補助制度の拡充
・経営安定化緊急対策融資の創設
・元金返済猶予制度の創設

流通機能の向上

- 栄スマートインターチェンジ整備事業
 - ・測量設計
- 優しい「まちなか」創造事業☆ ※1-5参照
 - ・買物・福祉の御用聞きサービスの試験運用

20年度
・測量設計(現況測量)

20年度
・事業の検討

☆:地域経済活性化行動計画関連事業

1-1 地域連携・広域連携・異地点間連携

「志を同じくする自治体の連携」をキーワードに、最小単位としての「地域連携」、新潟空港・港湾を基軸とした「広域連携」、差別化を図る「異地点間連携」を進め、地域の魅力を国内外に認知させるもの。

地域連携

金属加工産業の集積地であり、かつ高い技術力を集積しているこの地域の強みを、対外的に知名度のある「燕三条」として構築する。

対外的に知名度のある「燕三条」の活用

地域ブランドの確立

地域の再活性化

異地点間連携

武雄市、三木市、越前市など、志を同じくする諸都市と連携し、新商品開発事業や交流事業などを行う。

互いの魅力を高めあう

鍛冶産地グループ連携
特産品コラボ商品の開発

新たな魅力の創造
産地活性化・販路開拓



広域連携

新潟市、長岡市など関係市町村で構成する本圏域の優位性・潜在性を、この圏域の地域経済活性化につなげるため、関係市町村と経済活性化に向けて事業を実施する。

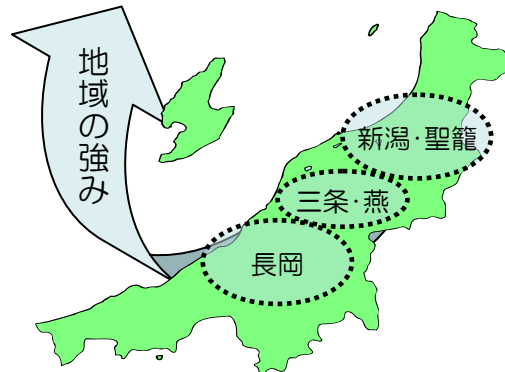
新潟・聖籠 空港・港湾

三条・燕 金属加工・高度技術

長岡 機械・電気・精密

地域の強みを結集
より大きな魅力へ転嫁

日本海側の拠点化



1-2 観光を取り込んだ営業・広域宣伝戦略の推進

営業戦略室で行っている燕三条ブランドや交流拠点施設の検討など様々な取組と観光基本計画に定めたリーディングプロジェクトの推進などをより有機的に連携させるもの。

平成21年度の**営業・広域宣伝戦略**（営業戦略室）

地域の活性化につなげる営業・広域宣伝戦略の推進など、当地域をトータルで売り込むための取組を積極的に推進

主な取組

燕三条ブランドの確立に向けた検討

交流拠点施設等整備検討

地域連携、広域連携、異地点間連携に向けた取組

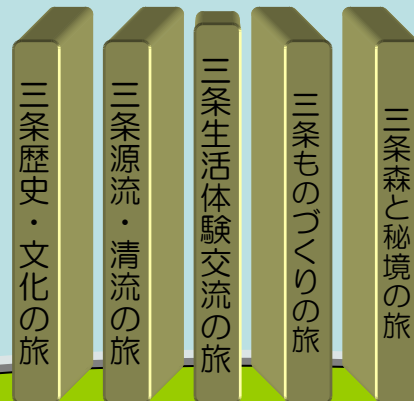
戦略的情報発信

など

観光行政(商工観光課)

三条市観光基本計画

・5つのテーマ観光を基本に、三条観光の魅力を発信



リーディングプロジェクトの推進

有機的に
連携!!



三条市をトータルでセールス!

1-3 農業活性化の推進

意欲的に取り組む農業者を対象として様々な取組を展開し、市民と行政が協働で農業の活性化を図るもの。

農業の振興

三条市食育の推進と農業の振興に関する条例

食育の推進

農業活性化プラン

【予算額】164,580千円
(うち⑩補正138,740千円)

食育推進計画 【予算額】6,677千円

農産物の高付加価値化

※別添P1参照

- ・作物の高品質化・差別化
- ・三条産農産物による新商品開発

販路開拓

※別添P2・4・5・6参照

- ・インターネット等の活用
- ・見本市等の出展・輸出のサポート
- ・他産業・異地点間連携

人材育成

- ・意欲ある担い手の育成・多様な人材確保に向けた支援

地産地消

- ・地産地消料理教室
- ・地場農産物愛用
- ・地域内消費の拡大
- ・直売所・しみん市等のサポート

食育の推進

- ・食農教育の実施
- ・日本食の推進

環境保全

- ・環境保全型農業の拡大
- ・バイオマス資源の利活用
- ・環境教育・保全活動のサポート

学校における食育

学校給食を中心に、生涯を健康に生きるための「食べる力」を育てる

完全米飯給食	より安全な特別栽培米・有機栽培米の使用と保護者負担の軽減
地産地消	地元で作られるものの自給率90%
食教育	健康づくり・食農教育の実施

保育所における食育

生涯にわたる食嗜好や習慣の基礎づくり

地域における食育

妊産婦から高齢者まで一環した食指導による健康づくり

地域経済活性化行動計画☆(⑩補正)

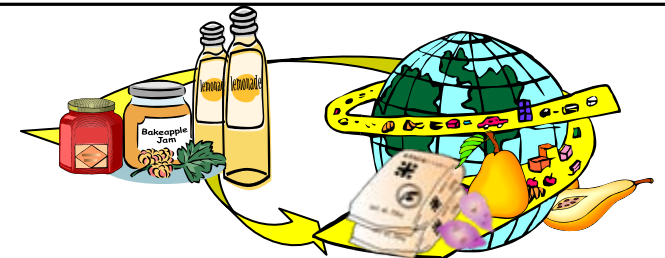
売れるものづくり支援事業

売れるしくみづくり支援事業

三条PR事業

地域産品販路開拓・ブランド発信事業

消費拡大推進事業



1-4 伝統的鍛冶技術継承事業・伝統的工艺品活用研修事業

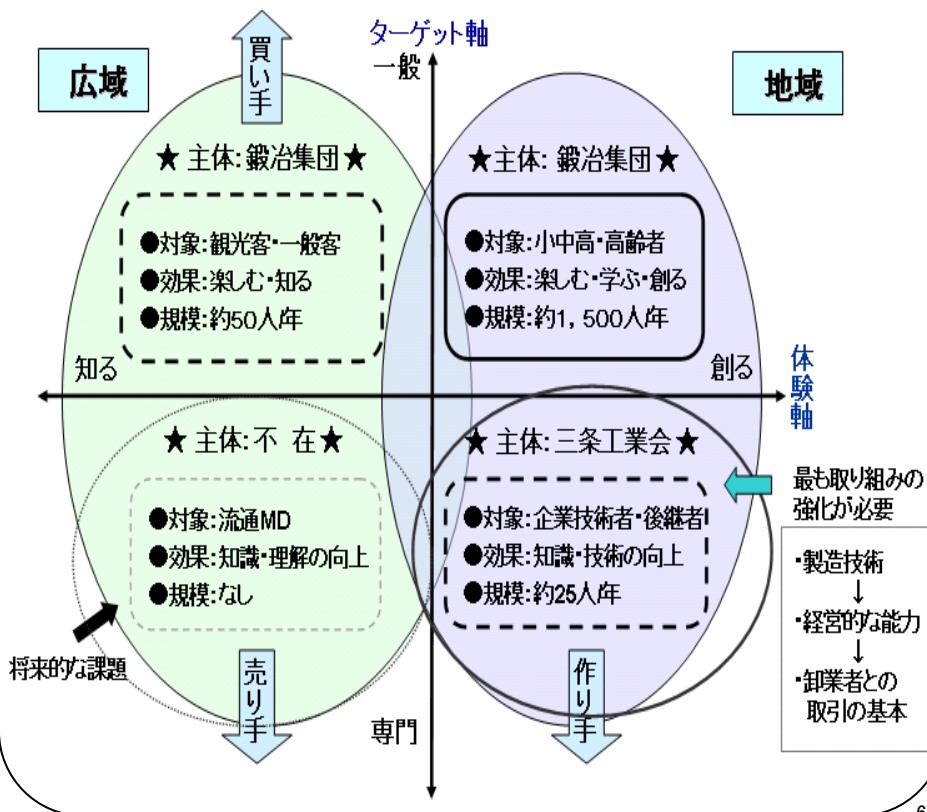
世界に誇る鍛冶業界の基盤強化にターゲットを絞り、精緻な技術に特化した職人が「事業継続」や「産地ブランド化」を図るために必要な取組を研修事業として支援するもの。

【背景】

国内有数の「ものづくり産業都市」でありながら、その礎を築いた鍛冶業界の基盤の脆弱化

【課題】

- ・「作り手」の人材確保と育成



伝統的鍛冶技術継承事業

【予算額】 1,300千円

【事業概要】

主体：三条工業会

- ・和釘製造技術継承講座
- ・鍛冶、刃付け、研磨技術入門講座
- ・生産技術（品質・生産管理、製品開発、原価計算、販売戦略等）

伝統的工艺品活用研修事業

【予算額】 447千円

【事業概要】

- ・伝統的工艺品産地(三木・越前等)の取組事例講習
- ・一流卸業者(木屋等)の取引条件などの講習



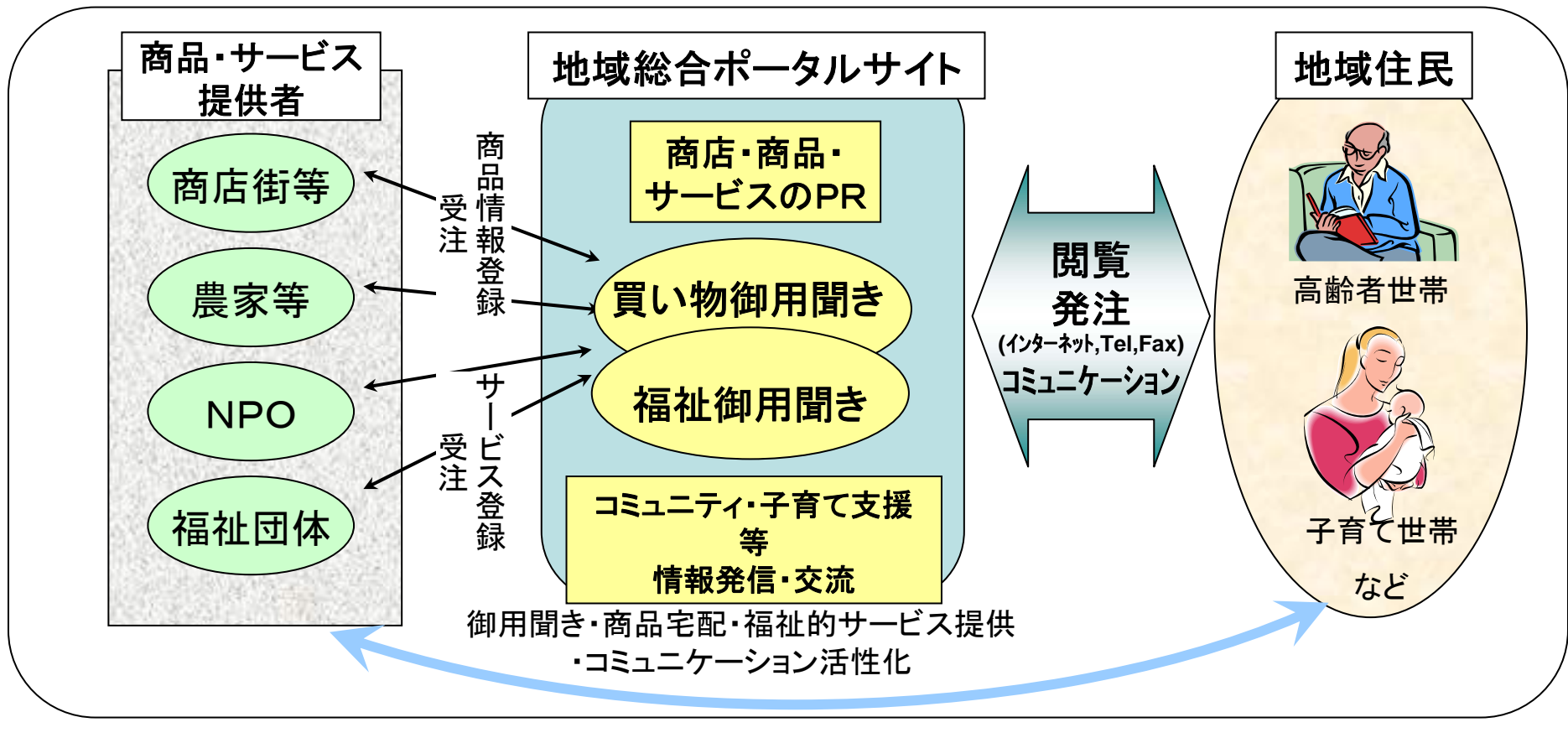
「三条産地ブランド」の主演としての鍛冶職人の育成

1-5 優しい「まちなか」創造事業

ICTを活用して地域経済の活性化と地域の様々なコミュニティ機能の再生を図るもの。

総務省の地域ICT利活用モデル構築事業を活用し、地域住民の買い物等にかかる利便性の向上や商店街の活性化を目的とした御用聞きサービスの試験運用を継続するとともに、官民協働運営の地域総合ポータルサイトを構築し、地域情報発信とコミュニティ機能の強化を図り、人に優しく住みよい“まち”の再生を目指す。

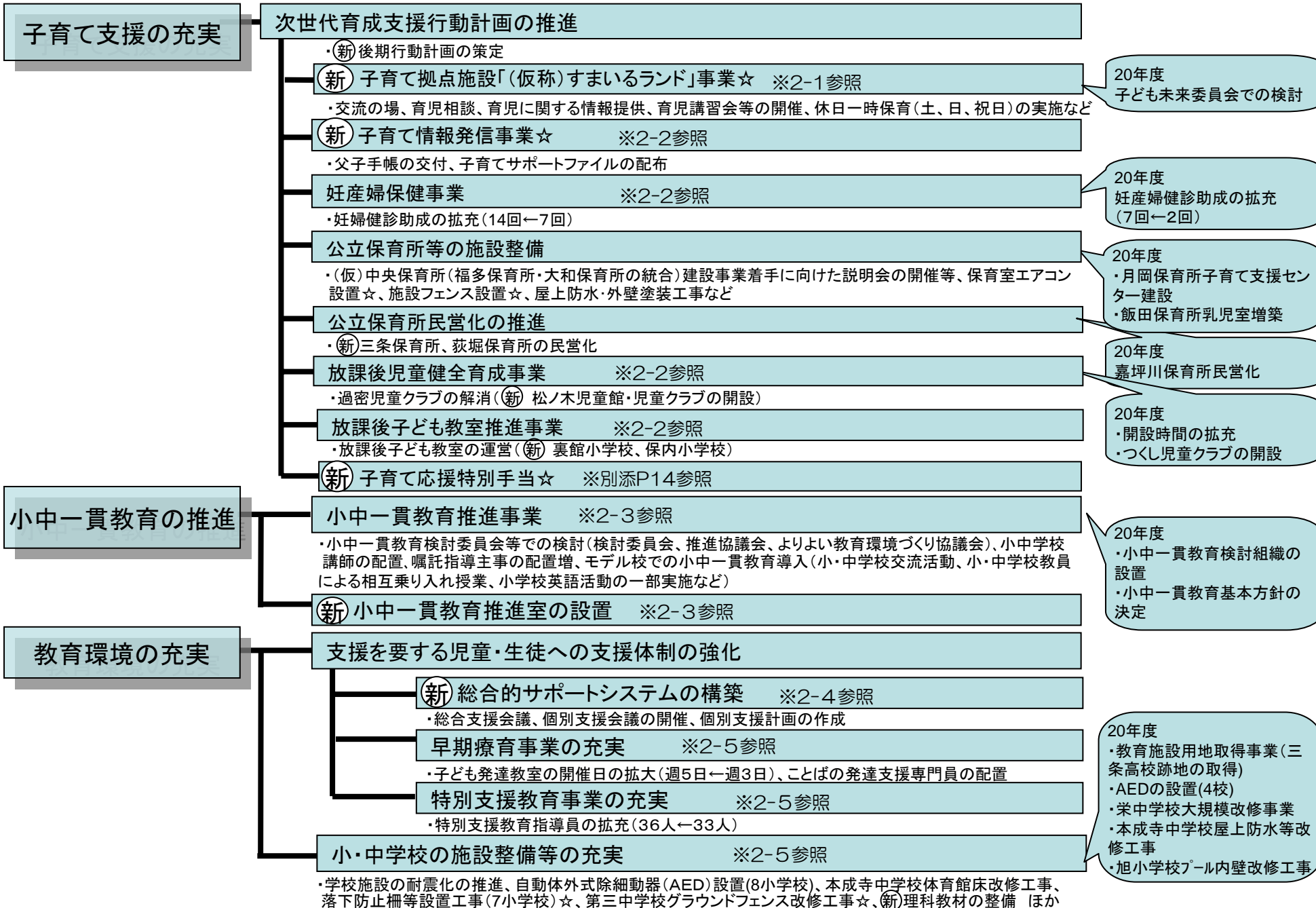
【予算額】4,313千円



2 子育て環境の充実

☆:地域経済活性化行動計画関連事業

平成21年度「根張りの年」



20年度
子ども未来委員会での検討

20年度
妊産婦健診助成の拡充
(7回←2回)

20年度
・月岡保育所子育て支援センター建設
・飯田保育所乳児室増築

20年度
嘉坪川保育所民営化

20年度
・開設時間の拡充
・つくし児童クラブの開設

20年度
・小中一貫教育検討組織の設置
・小中一貫教育基本方針の決定

20年度
・教育施設用地取得事業(三条高校跡地の取得)
・AEDの設置(4校)
・栄中学校大規模改修事業
・本成寺中学校屋上防水等改修工事
・旭小学校プール内壁改修工事

2-1 子育て拠点施設「(仮称)すまいるランド」事業

子育て環境の充実を図るため、栄庁舎を活用した子育て拠点施設「(仮称)すまいるランド」を設置し、親子が気軽に集い、交流する場を提供するもの。

【概要】

○設置目的

子育て中の市民に交流の場を提供するとともに、子育てに関する相談、情報提供等を行うことにより、子育ての不安等を緩和し、児童の健全な育成を図るため、子育て拠点施設を設置(栄庁舎1階)するもの。

○名称

「すまいるランド」

○利用対象者

小学校低学年までの児童及びその保護者、妊婦、子育て支援に関するボランティアグループや個人

○施設供用開始

平成21年4月26日(日)

○開設時間

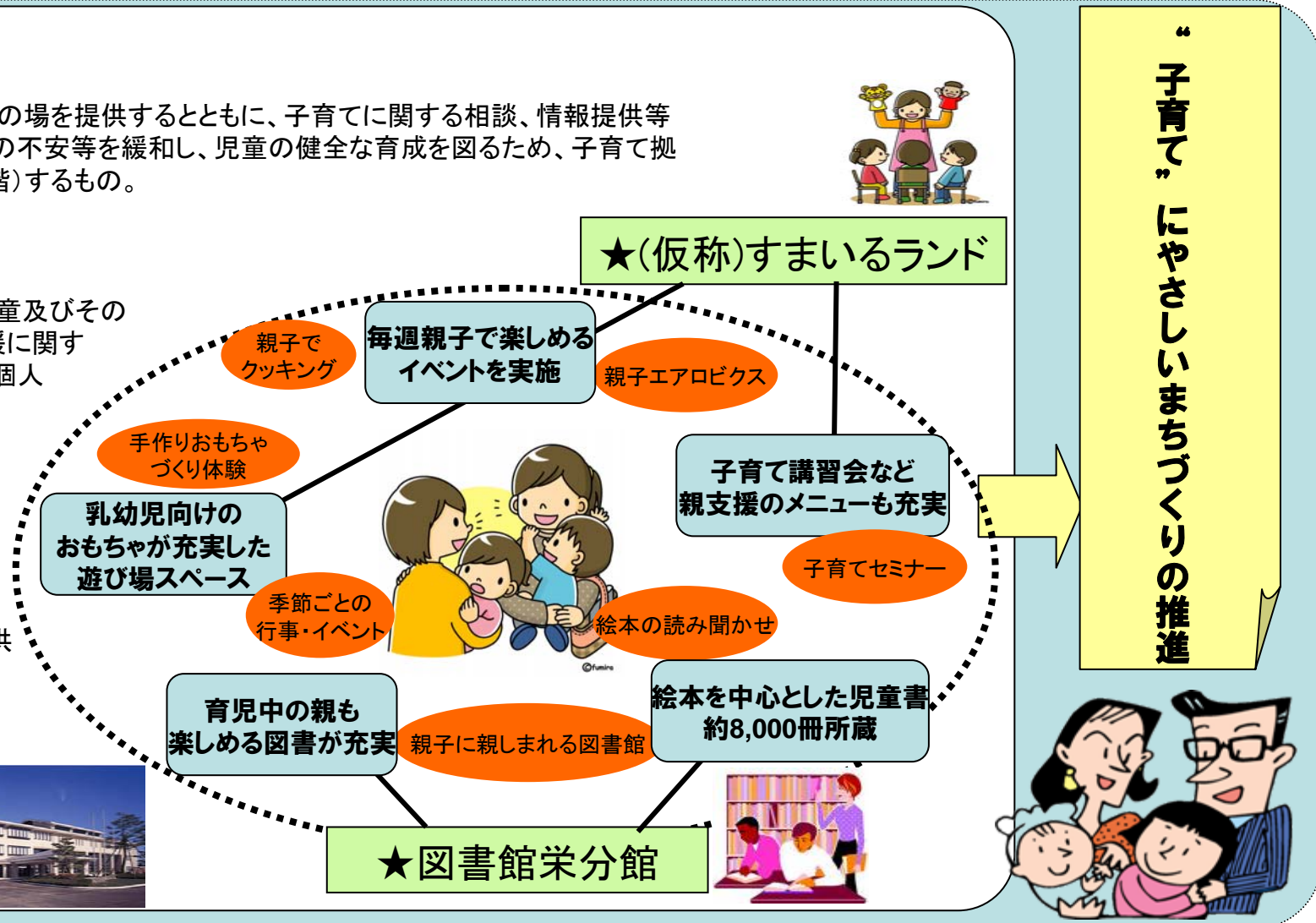
午前9時から午後5時

【事業内容】

- (1) 交流の場の設置
- (2) 育児相談の実施
- (3) 育児に関する情報の提供
- (4) 育児講習会等の開催
- (5) 休日一時保育の実施
(土、日、祝日)

【予算額】

10,162千円



2-2 子育て支援の充実

父子手帳の交付、子育てガイドブックの配布等による子育て情報の発信、また、妊産婦医療費助成の拡充を通じて子育て支援の充実を図るもの。

子育て情報発信事業

【予算額】 1,995千円 (⑳補正)

1 父子手帳 315千円

父親の育児参加を促進するため、妊娠から出産、育児に関する知識や母親への協力の仕方などの父親の育児参加にとって有益な育児情報が記載されている父子手帳の交付



2 子育てガイドブック 630千円

保健、医療、教育など様々な分野における子育て支援関連情報を分かりやすく整理した子育てガイドブックの配布

3 子育てサポートファイル 1,050千円

母子・父子手帳、子育てガイドブック等の子育て支援情報のほか、診断歴や発達の記録などを保護者が管理し、関係機関と情報共有することができる子育てサポートファイルの交付

↓
子育て力アップ

妊産婦保健事業

【予算額】 77,424千円

○妊婦健診助成の拡充

・助成券の交付枚数 7枚 → 14枚



妊娠から出産までに必要な健診の受診が可能に

放課後児童健全育成事業

【予算額】 139,883千円

過密状態になっている放課後児童クラブを解消するため、新たに児童クラブを開設



松ノ木児童クラブの開設

※つくし児童クラブ(H20.12新規開設)

放課後子ども教室推進事業

【予算額】 4,802千円

放課後の一定時間など子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所の確保

月岡、三条、井栗、旭、西鱈田、大島、須頃、南小学校

8校に加え



裏館小学校
保内小学校

2-3 小中一貫教育の推進

次代を担う心豊かな子どもたちをはぐくむため、全小中学校で義務教育9年間を連続した期間としてとらえた小中一貫教育の推進を図ります。

小中一貫教育推進事業【予算額】60,599千円

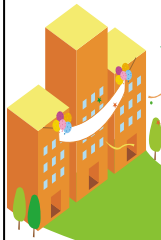
モデル校での小中一貫教育の導入

○第一中学校区

第一中学校、四日町・条南・南小学校

○第三中学校区

第三中学校、三条・裏館・上林小学校



主な取組内容

小・中学校の
学習交流活動

小・中学校の
部活動交流

小・中学校教
員の相互乗
り入れ授業

中学校教員に
よる小学校
の英語活動



小学校高学年
の一部教科の
担任制

サポート体制

○小中学校講師の
配置

○嘱託指導主事の
配置増

○小中一貫教育推
進室の設置

小中一貫教育推進組織の充実

○小中一貫教育推進のための学校、保護者、
地域による双方向の話し合いの場の設置

小中一貫教育検討組織

小中一貫教育検討委員会

カリキュラ
ム編成部会



小中一貫教育推進協議会

各中学校区に設置

誰もが参加
できる開か
れた場

・地域連携部会
・共同授業・共同活動部会
・評価・広報活動部会



よりよい教育環境づくり協議会

各小・中学校に設置



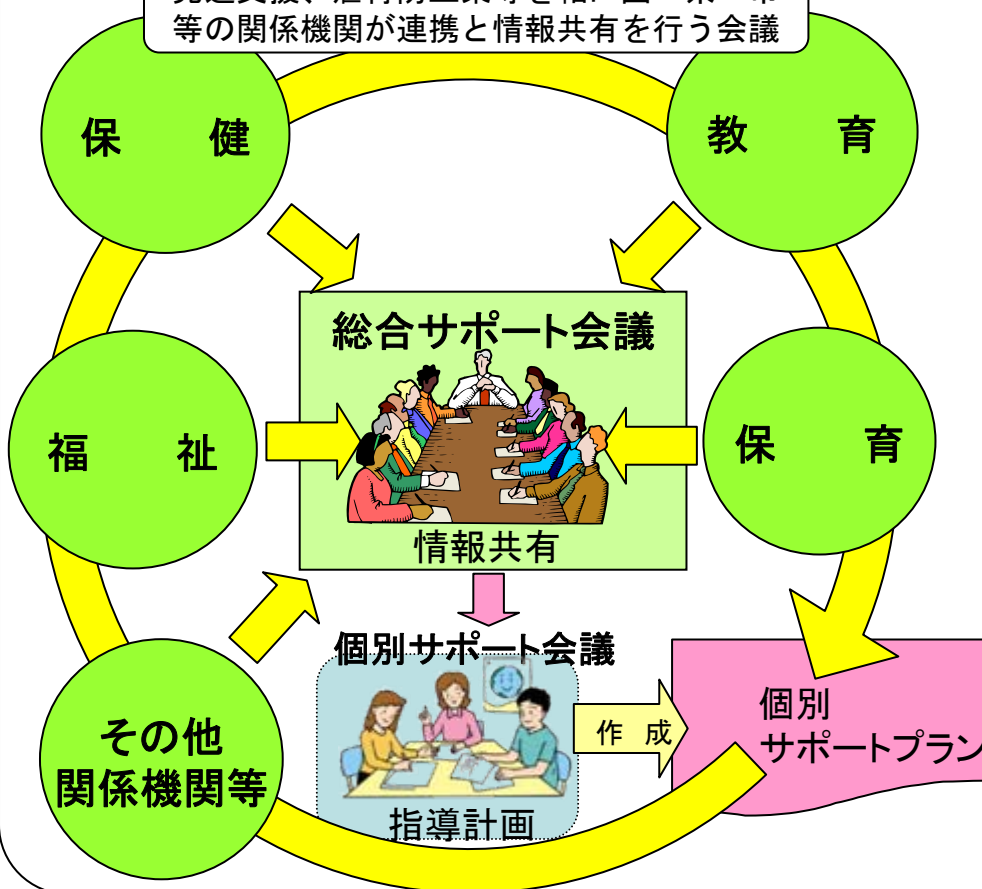
平成25年度の全市導入を
目指す

2-4 総合的サポートシステムの構築

発達支援、虐待防止等の支援を要する子どもたちへのサポートについて、関係者の協力体制を整備するとともに、「子育てサポートファイル」を活用し、乳幼児期から義務教育終了まで「切れ目のない一貫した支援」を行う総合的なサポートシステムを構築するもの。

サポート体制を構築

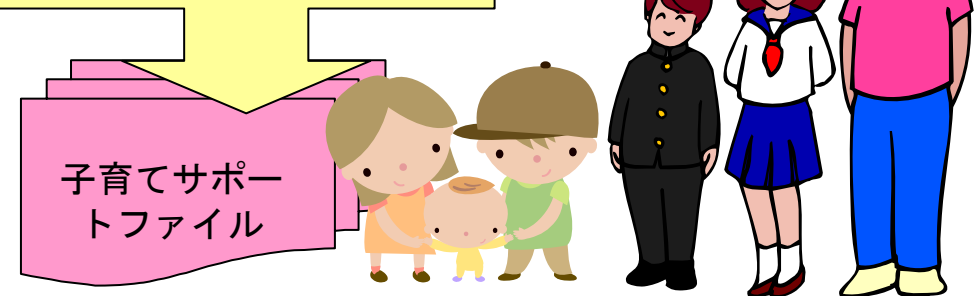
発達支援、虐待防止策等を軸に国・県・市等の関係機関が連携と情報共有を行う会議



【予算額】289千円

子育て情報、発達記録、個別支援計画などの情報を保護者が所持し、関係機関と情報を共有

支援を要する子どもたち・保護者



ライフステージに応じたきめ細かな支援

乳児

保育所、幼稚園

小学校

中学校

切れ目のない一貫した支援が可能

2-5 教育環境の充実

小・中学校の施設整備や学校教育の充実を通じて教育環境の整備を図るもの。

早期療育事業の充実

【予算額】16,022千円

子ども発達相談室開設日拡大(週5日←週3日)、ことばの発達支援専門員の配置

特別支援教育事業の充実

【予算額】77,135千円

特別支援教育を充実するため、特別支援教育指導員を増員(36人←33人)

小・中学校施設整備事業

【予算額】128,208千円
(うち⑩補正20,500千円)

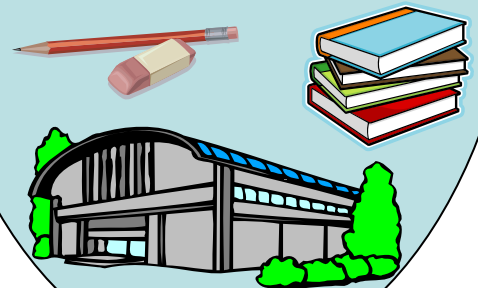
学校施設の耐震化の推進、自動体外式除細動器(AED)設置(8小学校)、本成寺中学校体育館床改修工事、大崎・荒沢小学校、第四中学校プール改修工事、第二中学校暖房設備改修工事、落下防止柵等設置工事☆(7小学校)、大島中学校家庭科室厨房設備改修工事☆ ほか

理科教材整備事業

【予算額】2,612千円

新学習指導要領に対応するために必要な理科教材を小・中学校に整備

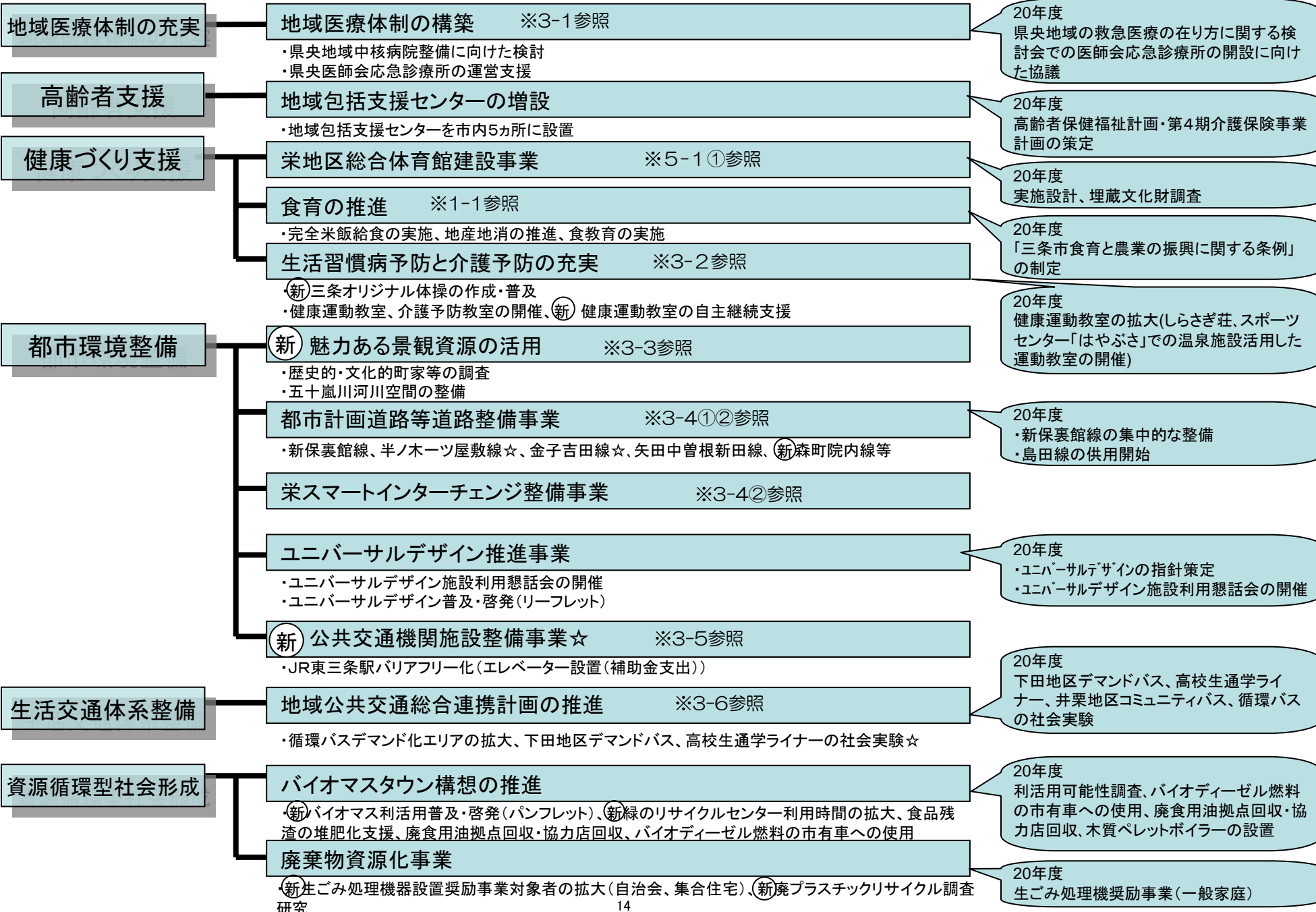
教育環境の整備



3 安心、快適な都市・住環境の整備

☆：地域経済活性化行動計画関連事業

平成21年度「根張りの年」



20年度
県央地域の救急医療の在り方に関する検討会での医師会応急診療所の開設に向けた協議

20年度
高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画の策定

20年度
実施設計、埋蔵文化財調査

20年度
「三条市食育と農業の振興に関する条例」の制定

20年度
健康運動教室の拡大(しらさぎ荘、スポーツセンター「はやぶさ」での温泉施設活用した運動教室の開催)

20年度
・新保裏館線の集中的な整備
・島田線の供用開始

20年度
・ユニバーサルデザインの指針策定
・ユニバーサルデザイン施設利用懇話会の開催

20年度
下田地区デマンドバス、高校生通学ライナー、井栗地区コミュニティバス、循環バスの社会実験

20年度
利活用可能性調査、バイオディーゼル燃料の市有車への使用、廃食用油拠点回収・協力店回収、木質ペレットボイラーの設置

20年度
生ごみ処理機奨励事業(一般家庭)

3-1 地域医療体制の構築

地域住民が安心して救急医療を受けられるよう、県医師会応急診療所の運営を支援するとともに、救命救急センター併設の中核病院の早期設置に向け、県央地域の自治体、医師会、医療機関等と検討を深めるもの。

県央医師会応急診療所

【開設】 平成21年4月1日

【施設概要】

- 設置場所 三条市興野1丁目地内
- 診療科 内科、小児科、外科、整形外科
- 受付時間 〔夜間〕19時00分～22時00分
〔休日〕9時00分～12時00分
13時00分～16時30分
- 振分機能 一次救急時における重軽患者の振分と二次医療病院・救急搬送との連携



【課題】

圏域外救急搬送率の改善

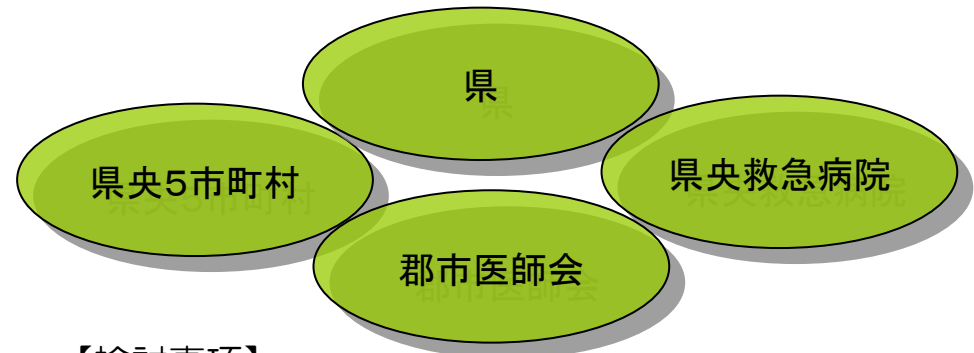
新潟や長岡などの病院に搬送される救急患者は18.8%

地域医療サービスの維持

地域医療を支える医師・看護師等の医療資源の確保

県央地域中核病院整備に向けた検討

県主導の下、救命救急センターを併設した中核病院の整備に向けて協議を進める。



【検討事項】

- ・中核病院のあるべき姿(圏域に必要な機能)
- ・圏域外搬送の改善
- ・圏域内医療機関の機能・連携体制・人員体制

地域医療体制の整備拡充

3-2 生活習慣病予防と介護予防の充実

生涯にわたり、健康で介護を必要することなく暮らせるよう、心身機能の低下を予防し、生活機能の維持・向上を図るため、運動器の機能向上を目指した自主的な運動環境を整備する。

健康運動教室事業

【予算額】 36,269千円

【事業概要】

40歳以上の医師から運動を禁止されていない方を対象に、科学的根拠を基に開発した「e-wellnessシステム」を使用し、参加者一人一人にあわせた9ヵ月間の個別運動プログラムによる運動教室を実施する。

また、健康運動教室の個別プログラム終了後の継続支援として、総合型地域スポーツクラブと連携し、自主的継続の場を創設する。

新規参加 ▼ (個別プログラム作成～更新) 9ヵ月 ▼ (プログラム終了)

個別運動プログラム
(9ヵ月)

プログラム終了後の移行期間
(15ヵ月)

体操事業

【予算額】 6,645千円

【事業概要】

高齢者の心身機能の改善・向上を目的に、だれでも無理なくできる市独自の介護予防体操を作成し、普及する。



総合型地域スポーツクラブ

りんぐる

健康運動サークル

健康運動教室のプログラム修了者が、それぞれの個別運動プログラムを継続するための自主継続サークル

3-3 魅力ある景観資源の活用

中心市街地において姿を消しつつある、旧三条町のにぎわいを伝える町家などの歴史的価値等を明らかにし、それらをいかしたまちづくりを推進するため、歴史的・文化的町家等の調査を行うなど、まちの景観資源の活用・保存を検討するもの。

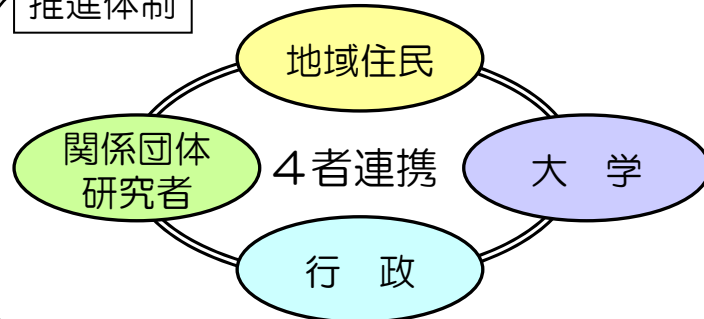
中心市街地歴史的建造物調査事業

【予算額】 1,620千円 (⑩補正)

【事業概要】

中心市街地の歴史的建造物の調査を行い、文化財保護や良好な街並み景観形成、中心市街地活性化などのまちづくりにいかす。

推進体制



- ・歴史的建造物リスト作成
- ・リスト全件実踏調査
- ・詳細調査
- ・調査報告会の開催



国登録有形文化財制度
などによる文化財保護

良好な街並み
景観の形成

中心市街地活性化
などのまちづくり



3-4 都市計画道路整備事業 (①新保裏館線)

国道403号バイパスと西大崎西本成寺線を結ぶ都市計画道路新保裏館線の整備を行うもの。

【整備状況】

全体延長：3,970m

国道403号BP～西大崎西本成寺線

整備済：2,046m (51.5%)

整備中：870m (21.9%) (アンダー工区・第2工区)

未整備：1,054m (26.6%)

【アンダー工区事業概要】

延長：530m 幅員：18～30m

事業期間：平成14年度～平成26年度

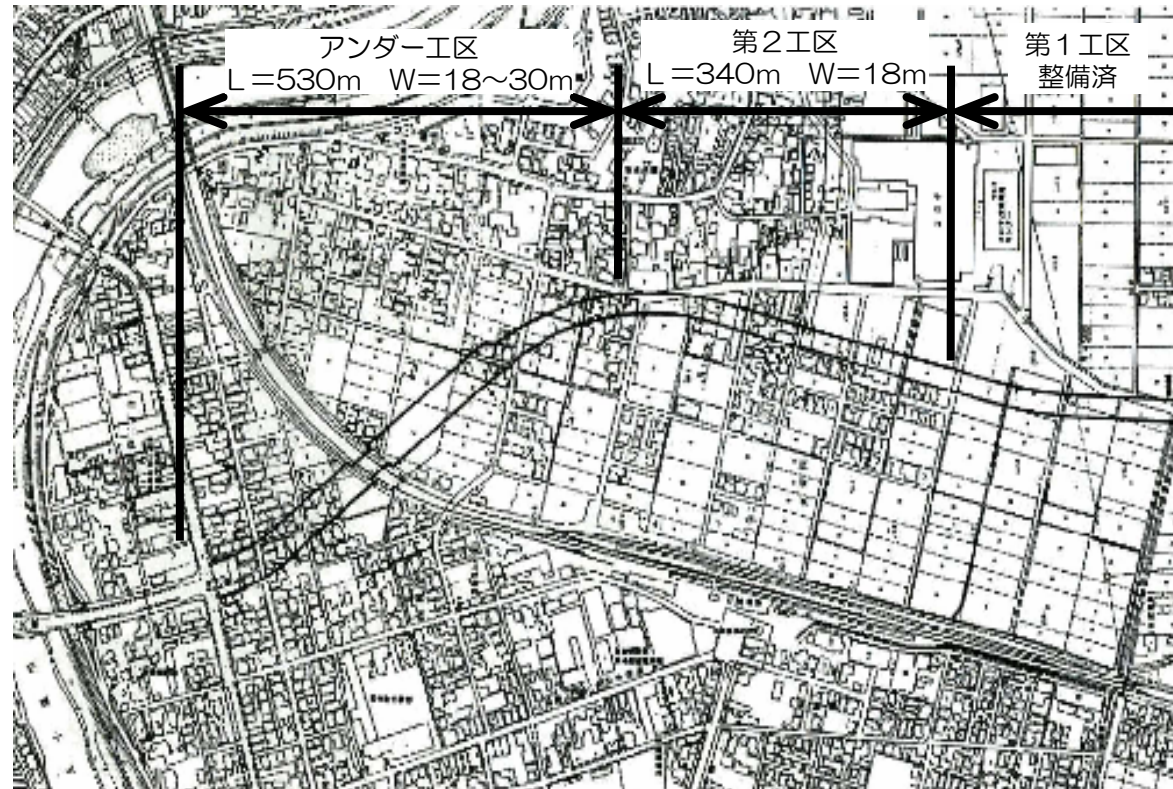
事業費：4,865,000千円(補助等事業費ベース)

【第2工区事業概要】

延長：340m 幅員：18m

事業期間：平成20年度～平成26年度

事業費：1,079,900千円(補助等事業費ベース)



【経過 (アンダー工区)】

年度	～平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
内訳	用地：2,369㎡ 建物補償：16件	用地：1,550㎡ 建物補償：8件	用地：5,046㎡ 建物補償：10件	用地：2,920㎡ 建物補償：9件	用地：1,151㎡ 建物補償：8件 工事：87m
事業費	595,000千円	300,814千円	407,363千円	510,000千円	300,000千円
進捗率	12.2%	18.4%	26.8%	37.3%	43.4%

【経過 (第2工区)】

年度	平成20年度	平成21年度
内訳	路線測量、用地測量、 実施設計、建物調査等	用地：1,632㎡ 建物補償：5件
事業費	18,000千円	300,000千円
進捗率	1.7%	29.4%

3-4 都市計画道路整備事業（②半ノ木一ツ屋敷線）

地域経済の活性化や周辺住民の利便性向上等のため、栄パークエリアにETC専用のスマートインターチェンジを設置するとともに、国道8号から市道岡野新田2号線を結ぶ都市計画道路半ノ木一ツ屋敷線の整備を行うもの。

【事業概要】

延長：1,400m 幅員：17m
 国道8号～市道岡野新田2号線
 事業期間：平成16年度～平成23年度
 事業費：1,564,047千円(補助等事業費ベース)

栄スマートインターチェンジ整備事業

【事業概要】
 北陸自動車道栄パークエリアにETC専用のスマートインターチェンジを設置
 【当初予算額】67,720千円
 用地測量、詳細設計等



【半ノ木一ツ屋敷線整備経過】

年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	②補正	平成21年度
内訳	用地：221㎡ 建物補償：2件	用地：1,524㎡	用地：1,151㎡ 建物補償：6件 工事：113m	用地：797㎡ 建物補償：3件 工事：280m	用地：1,590㎡ 建物補償：1件 工事：178m	用地：501㎡ 建物補償：1件 工事：220m (完成断面累計500m)	用地：160㎡ 建物補償：3件 工事：172m
事業費	61,247千円	113,753千円	249,047千円	200,000千円	200,000千円	100,000千円	200,000千円
進捗率	3.9%	11.2%	27.1%	39.9%	52.7%	59.1%	71.9%

3-5 公共交通機関施設整備事業

東日本旅客鉄道株式会社がバリアフリー化設備整備事業で実施する東三条駅エレベーター設置事業に対して、利用者の利便性と高齢化社会に対応したやさしいまちづくりを推進するため補助を行うもの。

【予算額】 23,000千円

【事業概要】

JR東三条駅

- ・エレベーター 2基設置
- ・誘導警告ブロック設置

【事業期間】 平成21年度～平成22年度

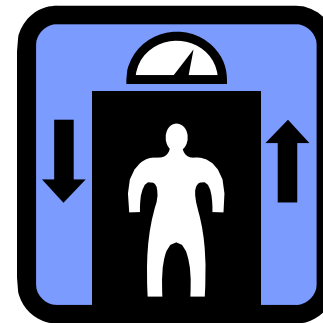
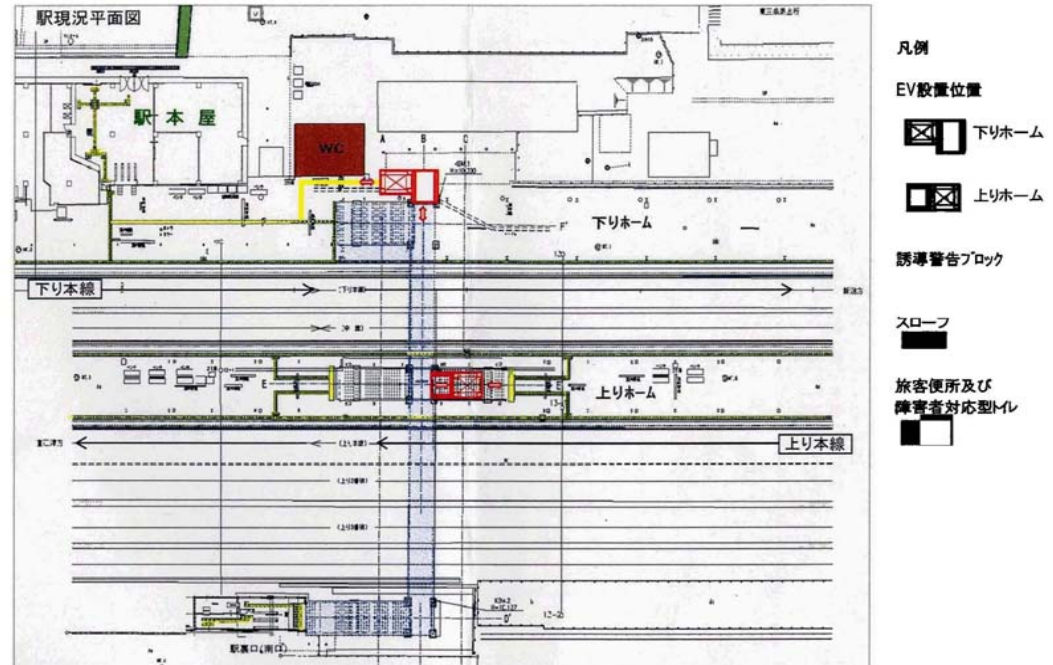
【事業費】 138,000千円

内訳

- | | |
|------------|----------|
| ・三条市 (1/3) | 46,000千円 |
| ・国 (1/3) | 46,000千円 |
| ・JR (1/3) | 46,000千円 |

※平成21年度

- | | |
|------------|----------|
| ・三条市 (1/3) | 23,000千円 |
| ・国 (1/3) | 23,000千円 |
| ・JR (1/3) | 23,000千円 |

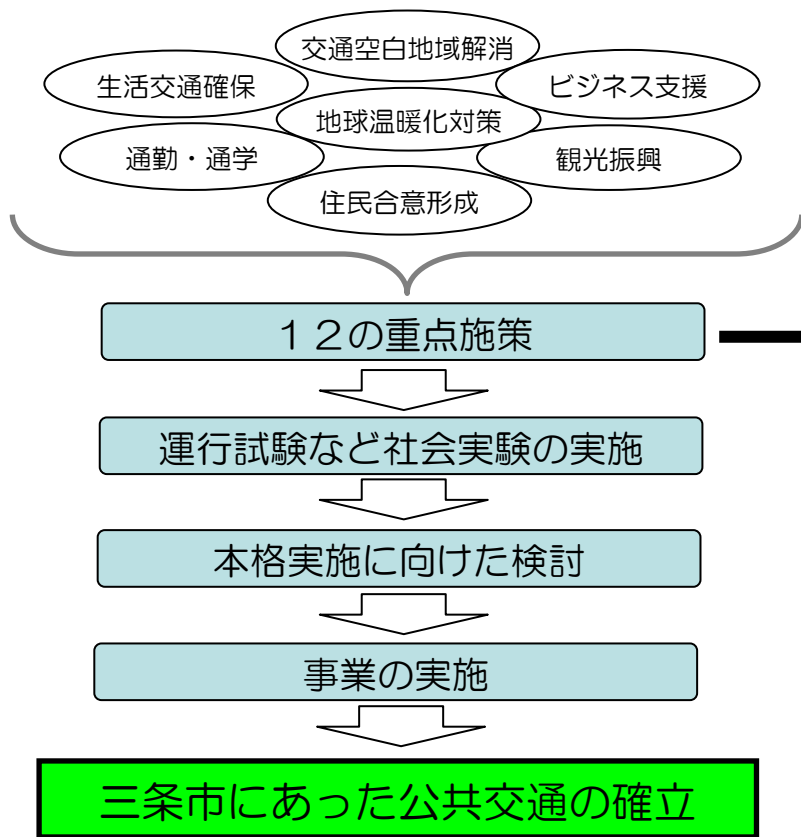


3-6 地域公共交通総合連携計画の推進

「地域公共交通総合連携計画」を推進し、デマンドバスや循環バスのデマンド化などの社会実験を行い、課題等を検証し、三条市にあった持続可能な地域公共交通を確立に向け取り組むもの。

地域公共交通総合連携計画の推進イメージ

- 計画期間平成20年度～平成29年度
(重点施策実施期間平成20年度～平成22年度)
- 実施主体：三条市地域公共交通協議会
(公共交通利用者・交通事業者・行政機関などで組織)



社会実験の実施・本格実施の検討

【予算額】 41,254千円

【事業概要】

デマンドバス等の社会実験を継続し、市民ニーズや運行形態、採算性などを検証し、さらに本格実施に向け持続可能な手法を検討する。

デマンドバスとは、予約式バスのことです

下田地区デマンドバス



循環バス(ぐるっとさん)デマンド化

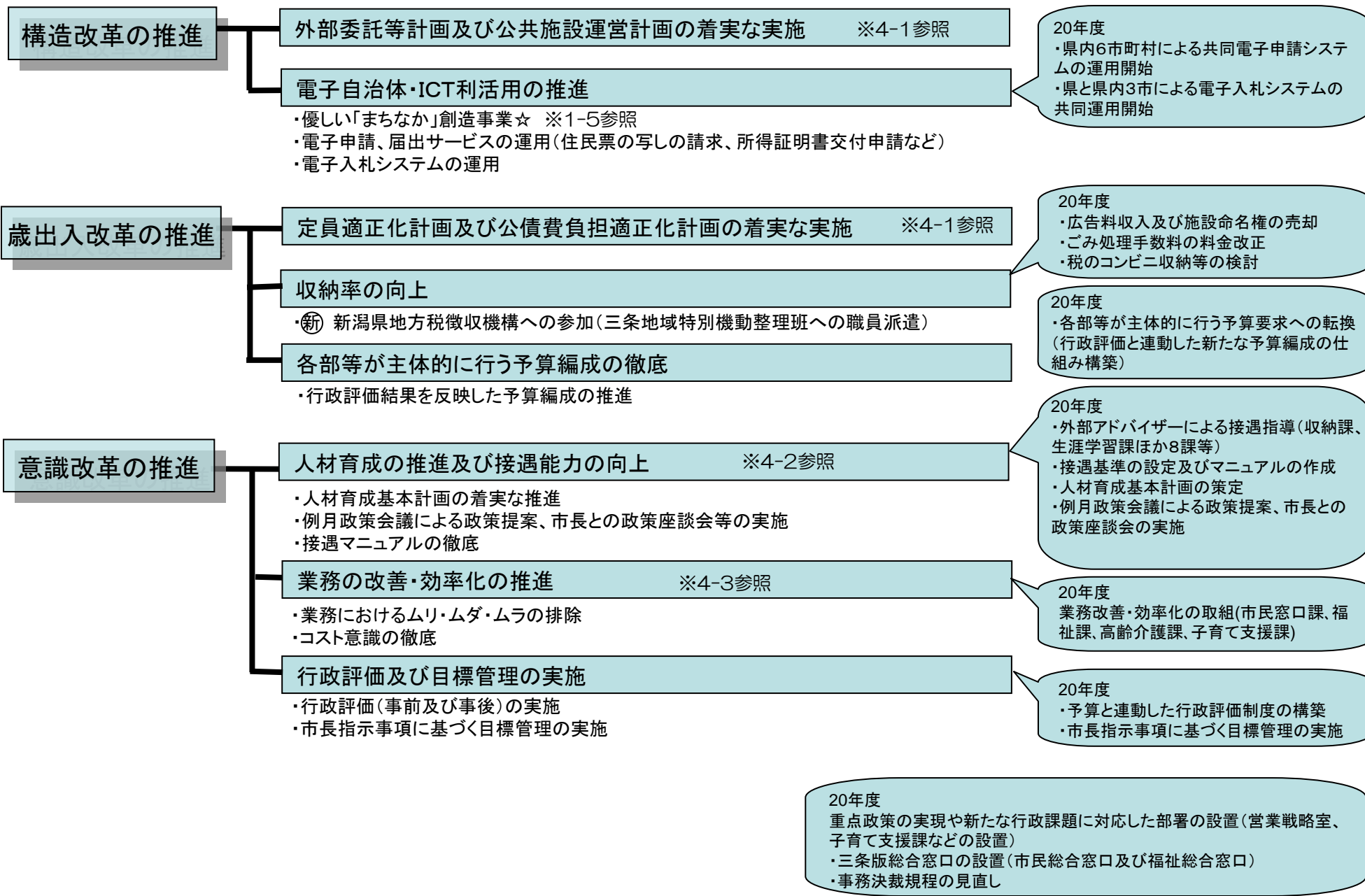


高校生通学ライナーバス



4 行財政改革の断行

平成21年度「根張りの年」



4-1 経営戦略プログラムの実施状況

経営戦略プログラムの主要計画である外部委託等計画、公共施設運営計画、定員適正化計画及び公債費負担適正化計画の着実な実施に努めるもの。

【財政指標】

	平成20年度決算見込	平成21年度当初予算見込	計画期間中目標(平成22年度)
経常収支比率	91.9 %	91.4 %	90.0 %以内
実質公債費比率	18.2 %	16.9 %	18.0 %未満
財政調整基金残高(職員退職手当基金を含む)	31 億円	23 億円	22 億円以上

【外部委託等計画】

	平成20年度		平成21年度 予定	計画期間中目標 (平成22年度)
	実施	累計		
業務移管等	2 業務	3 業務	3 業務	6 業務
業務委託	3 業務	5 業務	3 業務	11 業務
嘱託員等の活用	0 業務	4 業務	0 業務	40 業務

【定員適正化計画】

	平成20年度当初 (H20.4.1)	平成21年度 当初(予定)	計画期間中目標 (平成22年度)
職員数	1,070 人	1,043 人	1,044 人
前年度比較増減	▲ 37 人	▲ 27 人	—
計画との比較増減	▲ 29 人	▲ 30 人	—

【公共施設運営計画】

	平成20年度		平成21年度 予定	計画期間中目標 (平成22年度)
	実施	累計		
指定管理者 制度導入	15 施設 (3 施設)	38 施設 (4 施設)	8 施設 (1 施設)	65 施設
民営化	1 施設	4 施設	2 施設	8 施設
廃止	0 施設	8 施設	0 施設 (1 施設)	7 施設

【公債費負担適正化計画】

	平成20年度 決算見込ベース (H18~H20年度)	平成21年度 当初予算ベース (H19~H21年度)	計画期間中目標 (平成22年度)
実質公債費比率	18.2 %	16.9 %	18.0 %未満
前年度比較増減	▲ 3.2 %	▲ 5.0 %	—
計画との比較増減	▲ 0.1 %	▲ 0.1 %	—

※ 実質公債費比率は3か年平均値

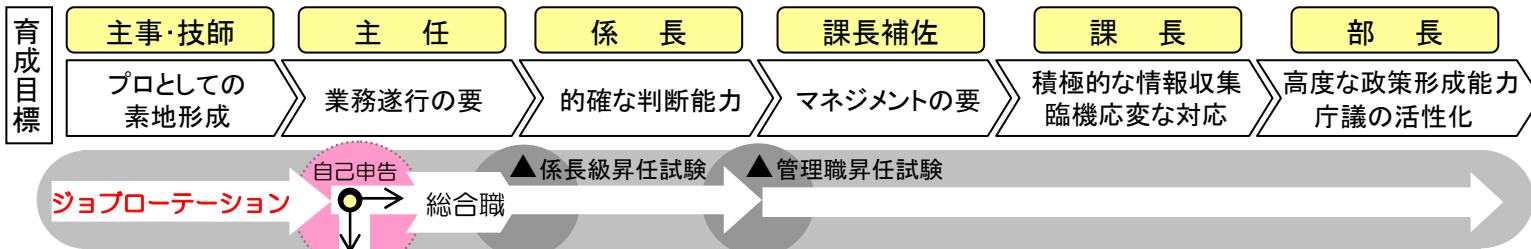
※ () 書きの数値は、経営戦略プログラムの計画外の施設数を示す。

4-2 経営戦略プログラムの推進①

市民の皆様から満足していただけるサービスを、少数精鋭の職員で安定的かつ継続的に提供し、市民満足度を最大化させるため、人材育成基本計画を着実に推進し、更なる職員の資質向上や意識改革を図るもの。

人材育成の推進

人材の確保・育成に向けた人事制度、給与制度、研修制度の具体的な取組等を示した人材育成基本計画に基づき、ジョブローテーションや複線型人事制度を導入し、「行政のプロとしての自覚と責任を持った職員」を育成する。



【ジョブローテーション】

採用から一定期間、幾つかの異なった業務を経験させ、個々の希望や適性に合った長期的な観点で人材育成を行う。

【複線型人事制度】

総合職(企画、政策立案、組織マネジメント・専門的指導など)と一般職(窓口業務などの定型的業務)に区分し、それぞれに求められる知識等の取得に必要な人材育成を行い、組織の機能強化を図る。

【人事考課制度の見直し】

各職位の育成目標の達成度の把握と評定結果による適正な指導・育成につなげるための見直しを行う。

【政策形成能力・問題意識の向上】

所属する部署を越えた政策の企画立案の推進

- 例月政策会議
- 市長との政策座談会
- 職員提案制度

待遇能力の向上

待遇マニュアルを徹底するとともに、外部アドバイザーによる待遇指導を引き続き実施し、職員の待遇能力の向上を図る。

- 外部アドバイザーによる待遇指導(栄庁舎、下田庁舎の各課)
- 待遇アンケートの実施 など

(実地研修の様子)



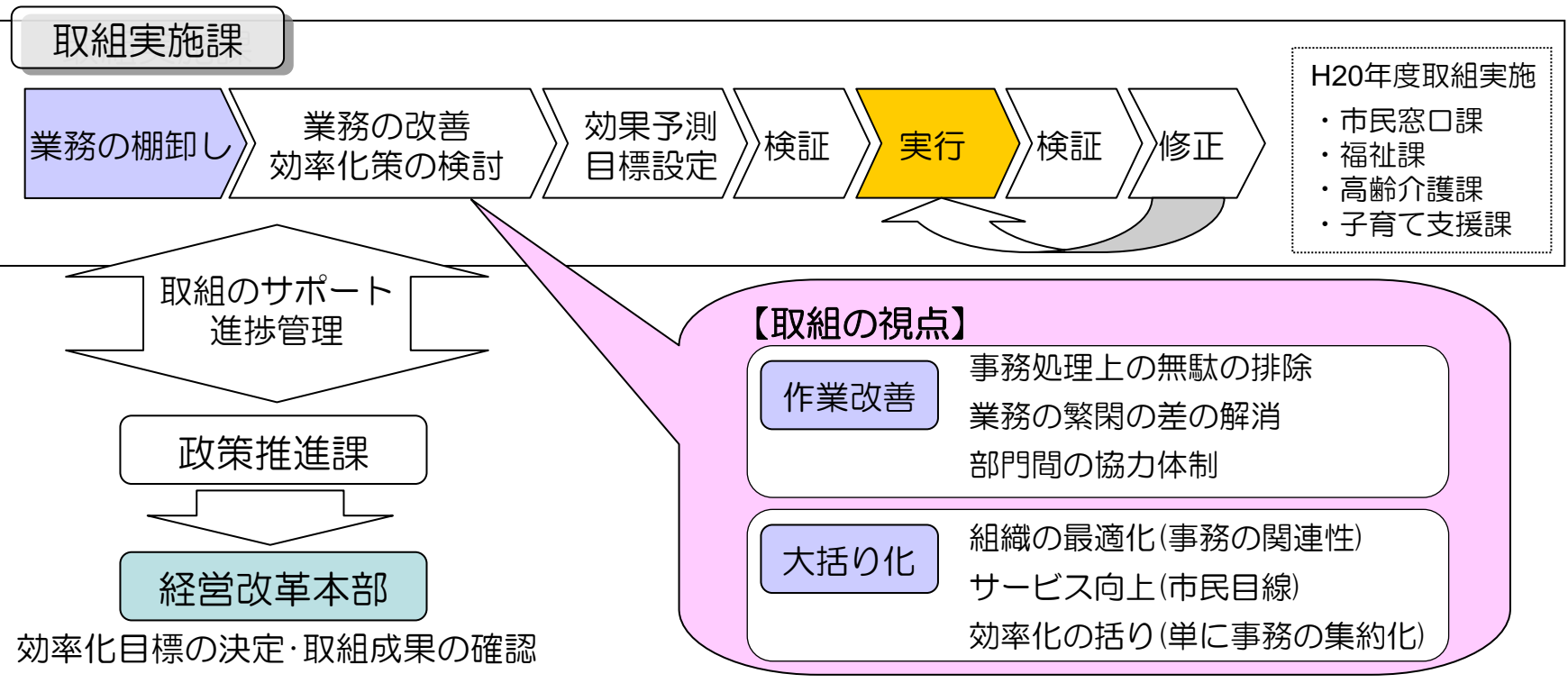
質の高いサービスの提供

市民満足度の最大化

4-3 経営戦略プログラムの推進②

事務処理上のムリ・ムダ・ムラを無くすとともに事務事業の括りや進め方の見直しを行い、提供する行政サービスに対するコスト意識の徹底と市民満足度の最大化を図るもの。

【業務改善・効率化の推進体制】



質の高い行政サービスの提供
市民満足度の向上

5 バランスのとれたまちづくりの推進

☆: 地域経済活性化行動計画関連事業

平成21年度「根張りの年」

新市建設計画の着実な推進

- 第二中学校区公民館建設事業 ※5-1①参照
- 栄地区総合体育館建設事業 ※5-1①参照
- 斎場建設事業 ※5-1②参照
- し尿処理施設建設事業 ※5-1②参照
- ごみ処理施設建設事業 ※5-1②参照
- 吉ヶ平周辺整備事業 ※5-1①参照
- 下田地域観光施設等整備事業 ※5-1①参照
 - ・粟ヶ岳アクセス道路整備事業、守門岳登山道整備事業
- 林道濁沢名下線開設事業 ※5-1①参照
- 都市計画道路等道路整備事業 ※3-4①②参照
 - ・新保裏館線、半ノ木一ツ屋敷線☆、金子吉田線、矢田中曽根新田線、**新**森町院内線等
- 公共下水道事業、農業集落排水事業など
 - ・公共下水(三条地区)、特定環境保全公共下水(栄地区・下田地区)、農業集落排水(葎谷地区・下保内地区)
- 下田地域交流拠点施設の検討 ※5-1①参照
- 栄スマートインターチェンジ整備事業 ※3-4②参照

20年度
新保裏館線ほか道路整備事業、高齢者福祉施設建設事業(栄地区)ほか

情報通信基盤等の整備

- 新** 地上デジタル放送共聴施設整備事業 ※5-2参照
 - ・山間部等の共聴施設のデジタル改修・新設の支援

20年度
・超高速インターネット下田第二局へのエリア拡大
・移動通信用鉄塔施設整備(広手地区)

市民の声の反映

- ふれあいトークの実施

20年度
・全中学校区(18箇所)で実施
・希望団体等による実施(11回)
・パブリックコメントの実施

5-1 新市建設計画の着実な推進①

新市建設計画の理念達成に向け、登載事業の着実な推進に取り組むとともに、行政課題を見通した中で新規事業の方向性として整理したものについては、具体化に向け検討を行うもの。

新たに着手する事業 1事業

- ・ 森町院内線道路整備事業
【予算額】 4,000千円 【事業概要】 測量設計 ほか

継続 27事業

- ・ 第二中学校区公民館建設事業
【予算額】 359,900千円 【事業概要】 本体工事 ほか
- ・ 栄地区総合体育館建設事業
【予算額】 1,283,400千円(債務負担行為を含む) 【事業概要】 本体工事 ほか
- ・ 吉ヶ平周辺整備事業
【予算額】 1,680千円 【事業概要】 用地測量、企画デザイン ほか
- ・ 粟ヶ岳アクセス道路整備事業
【予算額】 14,000千円 【事業概要】 測量設計、用地測量 ほか
- ・ 守門岳登山道整備事業
【予算額】 5,240千円 【事業概要】 登山道整備、立木補償 ほか
- ・ 林道濁沢名下線開設事業
【予算額】 20,000千円 【事業概要】 実施設計、測量 ほか
- ・ 下田地域交流拠点施設の検討
【予算額】 113千円 【事業概要】 先進地視察など

完了 23事業（既存事業21事業、新規事業2事業）

防災無線システム、都市計画道路島田線、本成寺地区農業集落排水、川通地区農業集落排水、しらさぎ荘、千代が丘保育所、下田地区公民館など

新市全体の均衡ある発展

5-1 新市建設計画の着実な推進②

生活関連施設建設事業の推進

斎場建設事業 平成21年9月供用開始

【予算額】 656,417千円

建築本体工事、機械設備工事、電気設備工事 ほか

【施設の概要】

- 建設場所 三条市月岡3722番地
- 敷地面積 約16,900 m²
- 建築延床面積 2,219.90 m²
- 火葬炉 5基



し尿処理施設建設事業

循環型社会に対応したし尿処理施設を建設するもの。

【予算額】 665,857千円

汚泥再生処理センター ほか



【施設の概要】

- 建設場所 三条市塚野目地内
- 敷地面積 16,143m²
- 処理能力 136KL/日
- 処理方式 浄化槽汚泥対応型膜分離高負荷脱窒素処理
- 事業費 4,563,695 千円
- 供用開始 平成23年1月（予定）



ごみ処理施設建設事業

施設整備から維持管理、運営事業までを一体で行う方式により整備するもの。

【予算額】 833,329千円

用地取得、造成工事、ごみ焼却施設建設工事 ほか

【施設の概要】

- 建設場所 三条市福島新田地内
- 敷地面積 約23,600m²
- 焼却施設処理能力 160 t/日（予定）
- リサイクルセンター処理能力 11 t/日（予定）
- 事業費 10,153,236 千円
- 供用開始 平成24年度（予定）

5-2 地上デジタル放送共聴施設整備事業

市民の安全で便利な生活の確保や地域の活性化のため、平成23年7月の地上デジタル放送完全移行に伴い、国の補助事業を活用し、山間部等の難視聴解消の取組を支援する。

【総事業費】 13,150千円

【事業概要】

国の補助事業を活用し、共聴施設のデジタル改修及び新設に係る支援を行う。

[改修]

国 1/2	市 ※	共聴組合
-------	-----	------

※市の負担割合は、補助対象経費の1/2から「加入世帯数×107千円」を差し引いた額の1/2。ただし、補助対象経費の1/2が「加入世帯数×107千円」以下の場合は、市は負担しない。

[新設]

国 2/3	市 ※	共聴組合
-------	-----	------

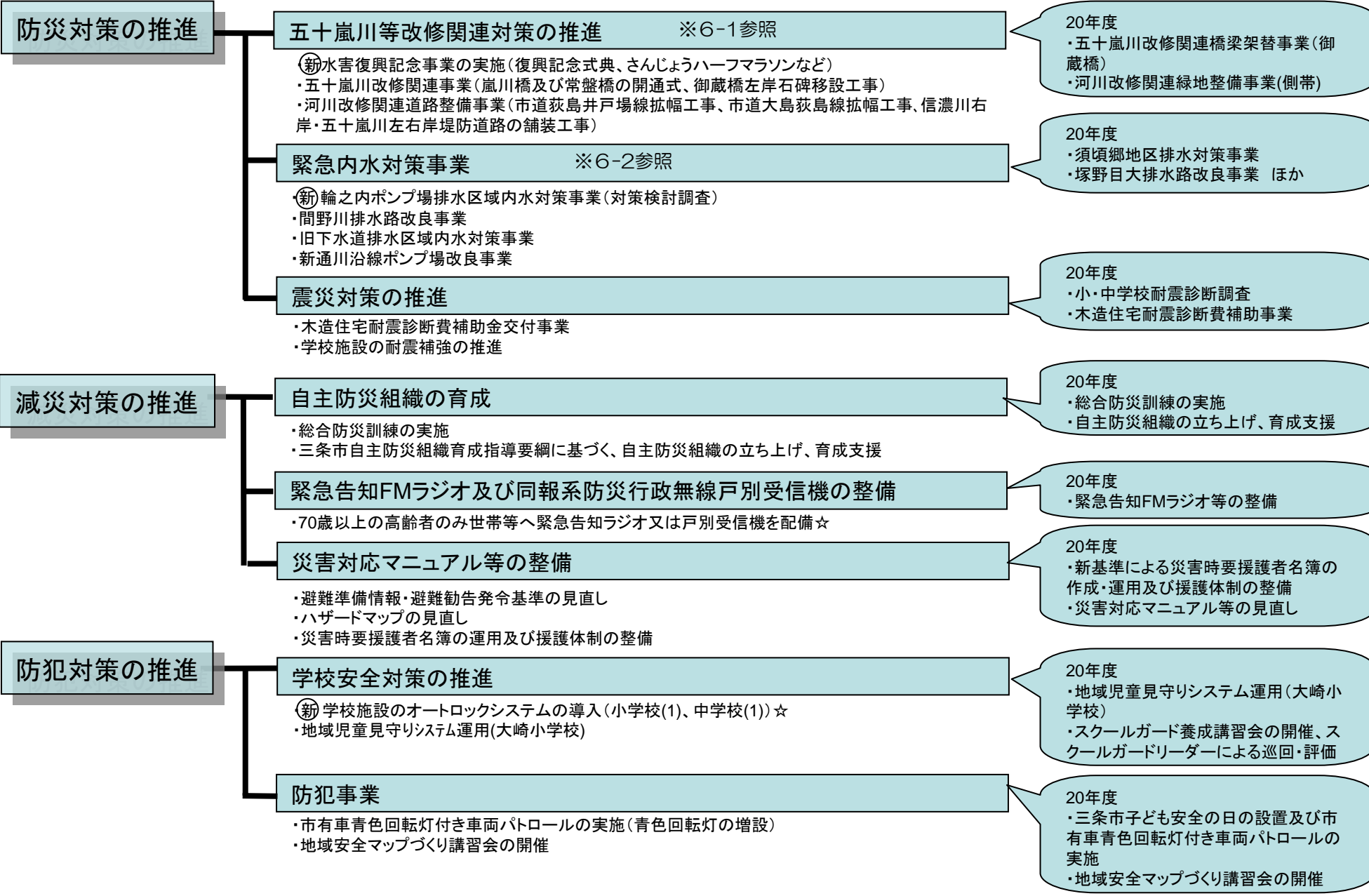
※市の負担割合は、補助対象経費の1/3から「加入世帯数×35千円」を差し引いた額の1/2。ただし、補助対象経費の1/3が「加入世帯数×35千円」以下の場合は、市は負担しない。



6 防災対策の推進

☆: 地域経済活性化行動計画関連事業

平成21年度「根張りの年」



6-1 五十嵐川等改修関連対策の推進

嵐川橋、常盤橋の架け替えを促進するとともに道路整備を行う。また、水害復興記念事業を実施し、水害の教訓を次代につなぐとともに元気と感謝の気持ちを全国へ発信するもの。

五十嵐川改修関連事業

【予算額】 7,473千円

【事業概要】

- ・ 嵐川橋及び常盤橋の開通式
- ・ 御蔵橋左岸石碑移設工事 ほか

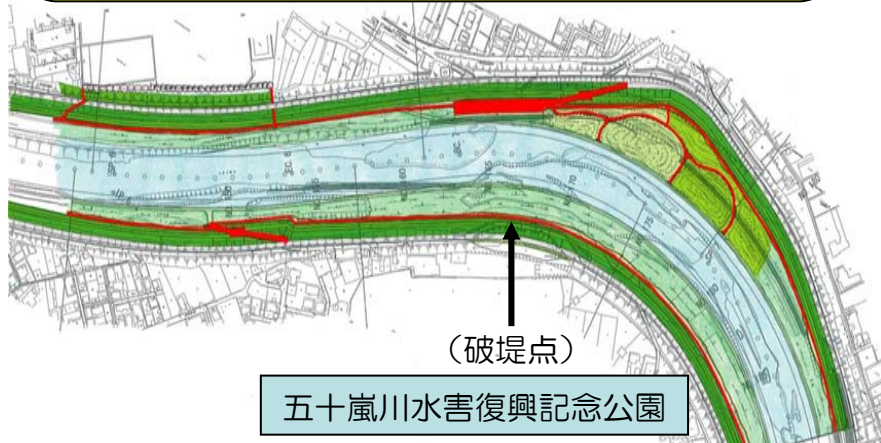
河川改修関連道路整備事業

【予算額】 41,010千円

【事業概要】

五十嵐川、信濃川改修により築堤された堤防道路の舗装工事

- ・ 市道荻島井戸場線拡幅工事
- ・ 市道大島荻島線拡幅工事
- ・ 信濃川右岸・五十嵐川左右岸堤防道路



五十嵐川水害復興記念公園

水害復興記念事業

慰霊祭

【予算額】 800千円

【事業概要】

- ・ 開催時期 7月13日(月)
- ・ 会場 五十嵐川水害復興記念公園
- ・ 主な内容 黙祷、慰霊碑の除幕

復興記念式典

【予算額】 853千円

【事業概要】

- ・ 開催時期 7月13日(月)
- ・ 会場 厚生福祉会館
- ・ 主な内容 復興へのあゆみ
～メモリアルコンサート



さんじょうハーフマラソン

【予算額】 5,308千円

【事業概要】

- ・ 開催時期 11月1日(日)
- ・ 会場 三條機械スタジアム ～ 五十嵐川周回コース
- ・ 種目区分 21km・5km・3kmマラソン・ウォーキング(約7km)



6-2 緊急内水対策事業

市街地の強雨時に湛水する地域において、短期的に当面の対策整備を実施することで、浸水被害の軽減を図るもの。

平成21年度に実施する事業 【予算額】 135,000千円

- ① 間野川排水路改良事業（南新保、南四日町一丁目）
〔事業予定期間〕 H20～H23
〔事業内容〕 排水路改良工事（L=1,020m） H21 L=280m
- ② 輪之内ポンプ場排水区域内水対策事業（条南町、桜木町、西本成寺一丁目）
〔事業予定期間〕 H21～H24
〔事業内容〕 H21 調査設計
- ③ 塚野目大排水路橋梁等改良事業
〔事業予定期間〕 H21～H23
〔事業内容〕 H21 橋梁改良工事、調査設計
- ④ 新通川沿線ポンプ場改良事業
〔事業予定期間〕 H19～H21
〔事業内容〕 H21 西四日町仮設ポンプ場整備 ポンプ1台
- ⑤ 旧下水道排水区域内水対策事業（元町、荒町一丁目）
〔事業予定期間〕 H20～H22
〔事業内容〕 H21 取付管改良工事 2箇所

〔平成20年度までに完了した内水対策事業〕

- ⑥ 塚野目大排水路改良事業（H20完了）
- ⑦ 須頃郷地区排水対策事業（工事一部繰越のため、H21.6月完了予定）
- ⑧ 東三条第1雨水幹線排水区域内水対策事業（H20完了）
- ⑨ 東光寺ポンプ場整備事業（H19完了）
- ⑩ 裏館第1雨水幹線排水区域内水対策事業（H19完了）

